

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成23年9月22日(2011.9.22)

【公開番号】特開2011-75173(P2011-75173A)

【公開日】平成23年4月14日(2011.4.14)

【年通号数】公開・登録公報2011-015

【出願番号】特願2009-225893(P2009-225893)

【国際特許分類】

F 2 3 R 3/28 (2006.01)

F 2 3 R 3/32 (2006.01)

F 2 3 R 3/04 (2006.01)

【F I】

F 2 3 R 3/28 B

F 2 3 R 3/32

F 2 3 R 3/28 F

F 2 3 R 3/04

【手続補正書】

【提出日】平成23年8月4日(2011.8.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

空気と燃料とを混合する混合室と、
前記混合室の外周側から前記空気を供給する空気導入孔と、
前記混合室の外周側から前記燃料を噴出する燃料噴出孔とを有する燃焼器において、
前記燃料噴出孔は、前記空気導入孔の内部に突き出した燃料ノズルに設けられていることを特徴とする燃焼器。

【請求項2】

空気と気体燃料とを混合する混合室と、
前記混合室の壁面に設けられた複数の空気導入孔と、
前記空気導入孔に突き出して設けられ前記気体燃料を供給する気体燃料ノズルと、
前記気体燃料ノズルに設けられ、前記気体燃料を噴出する気体燃料噴出孔とを有することを特徴とする燃焼器。

【請求項3】

空気と気体燃料とを混合する混合室と、
前記混合室の軸方向に複数設けられ、前記混合室の外周側から前記空気を供給する空気導入孔と、
前記混合室の外周側から前記気体燃料を噴出する気体燃料噴出孔とを有する燃焼器において、
前記気体燃料噴出孔は、前記複数の空気導入孔を横断するように設けられた気体燃料ノズルに設けられていることを特徴とする燃焼器。

【請求項4】

請求項1-3の何れかに記載の燃焼器において、

前記燃料噴出孔から噴射される気体燃料は、前記空気導入孔内部を流下する空気の流れと同軸方向に噴出するように設けられていることを特徴とするガスタービン燃焼器。

【請求項 5】

請求項 1 - 3 の何れかに記載のガススタービン燃焼器において、
前記気体燃料噴出孔は、前記空気導入孔内部を流下する圧縮空気の流れ方向と対向する
方向に燃料が噴出するように設けられていることを特徴とする燃焼器。